

令和七年度

高等学校入学者選抜学力検査問題

国

語

注意事項

- 一 問題は、一ページから七ページまであります。
- 二 解答は、すべて解答用紙に記入しなさい。

※著作権の関係上、表示していません。

一 次の文章には、六年生の「ぼく」が、日本刀を作る刀匠の両親をもつ同級生の榎<sup>えの</sup>から、刀匠を志すことを母親から反対されると聞いたときのこと書かれている。この文章を読んで、あとの問いに答えなさい。(15点)

※著作権の関係上、表示していません。

※著作権の関係上、表示していません。

問一 二重傍線(=)部②、③のひらがなを漢字に直し、④、⑤の漢字に読みがなをつけなさい。

問二 次のア～エの中から、波線(〰)部と同じ構成の熟語を一つ選び、記号で答えなさい。

ア 変換    イ 真偽    ウ 雷鳴    エ 潜水

問三 次のア～エの中から、本文中の⑥で示した部分にみられる表現について説明したものととして、最も適切なものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア 誇張した表現を連続して用いることで、鉄を加工するときの危険性を強調している。

イ 擬態語を効果的に用いることで、鉄の変化していく様子を印象付けている。

ウ 単語を一定のリズムで並べることで、鉄を加工することの難しさをきわ立たせている。

エ 文末に体言止めを多用することで、鉄の変化を見極めようとする職人の真剣さを伝えている。

問四 傍線部1から、「ほく」が、日本で唯一の女性の刀匠である椰の母親について気付いたことがあると分かる。「ほく」は、日本で唯一の女性の刀匠である椰の母親についてどのようなことに気付いたか。二十五字以内で書きなさい。

問五 次のア～エの中から、「ほく」が傍線部2のようになった理由として、最も適切なものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア 椰の話が終わりそうもなく、時間がかかると思ったから。

イ 椰から夢について聞かされる理由が、分からなかったから。

ウ 「ほく」の何気ない一言に、椰がいらだつと思ったから。

エ 弱々しく話す椰が、泣きそうになっていると感じたから。

問六 「ほく」は、飽きやすい自分と比べて、刀匠になると夢について椰が考えていることに感心している。「ほく」が、飽きやすい自分と比べて感心した、刀匠になると夢について椰が考えていることを、椰の心境を推測していることが分かる比喩を用いた表現を含めて、四十字程度で書きなさい。

※著作権の関係上、表示していません。

二 次 の 文 章 を 読 ん で 、 あ と の 問 い に 答 え な さ い 。 ( 1 3 点 )

※著作権の関係上、表示していません。

※著作権の関係上、表示していません。

問一 二重傍線(=)部㉔の漢字に読みがなをつけ、㉕のひらがなを漢字に直しなさい。

問二 波線(〰)部ア、オの動詞の中には、活用の種類が一つだけ他と異なるものがある。それはどれか。記号で答えなさい。

問三 筆者は本文において、日本人研究者の研究の結果、プフネラは、私たちの腸内にいる大腸菌と比べて、どのようなになっていたことが分かったと述べているか。二十字以内で書きなさい。

問四 次のア、エの中から、本文中の  の中に補う言葉として、最も適切なものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア 果たして    イ もし    ウ たぶん    エ 決して

問五 筆者は本文において、不完全でいびつな生き物は、どのようにすることで全体の存在を可能にしていると述べているか。プフネラとアリマキを例に、プフネラがアリマキに何を与え、アリマキから何をもらっているか分かるように、五十字程度で書きなさい。

問六 次のア、エの中から、本文で述べている内容として、最も適切なものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア 植物の害虫であるプフネラは、師管液を吸って生きており、二億年前から地球上に存在している。

イ アリマキの体外に出したプフネラは、人工的に栄養素を与え続けなければ、育てたり増やしたりすることができない。

ウ 人間は、十分な量を作ることができないアミノ酸のいくつかを、肉や魚といった食物から得ることで生きている。

エ 他の生物を捕食することのない植物は、菌根菌が付くと土から養分を吸収することができず、生きられなくなる。

三 あなたのクラスでは、総合的な学習の時間の授業で、持続可能な資源について調べたことを、班ごとに発表することになった。次の文章は、あなたの班の原稿の一部である。あなたはこの原稿を推敲するようになった。この文章を読んで、あとの問いに答えなさい。(9点)

私たちの班は、竹について発表します。皆さんは、竹の利用というどのようなものを思い浮かべますか。日本では一般的に、昔から様々なものに利用してきました。例えば、カゴやザルなどの日用品や笛などの楽器に竹が使われています。

社会科の山本先生から借りた資料には、縄文時代の遺跡から竹製のザルなどが見つかったことが紹介されていました。人々が竹の利用してきた年月の長さに、私たちはとても驚きました。

では、なぜこれほど竹が利用されてきたのでしょうか。

- ア これらの加工しやすい性質から、竹が利用されてきたのです。
- イ それは、次のような竹の性質から分かります。
- ウ また、横方向には柔軟性があつてしなやかという性質もあります。
- エ 一つには、縦方向に割れやすいということがあります。

古くから様々な場面で利用されてきた竹ですが、一九六〇年代からのプラスチック製品の生産量の増加などにより、しだいに使われなくなりました。しかし、近年、竹は、環境にやさしい資源であることと、持続可能な資源であることで、再び注目されるようになりまし。 (※) 今では、スプーンやフォークなどの竹製品が多く開発されています。

私たちに身近な竹は、持続可能な資源としてこれからも利用されていくと思います。

問一 第一段落には、聞き手を意識して工夫した、効果的な表現がある。次のア、イの中からは、第一段落にある効果的な表現を説明したものとして、適切でないものを一つ選び、記号で答えなさい。

- ア はじめに、発表する内容の主題を提示する。
- イ 自分の体験を話すことで、聞き手の緊張を和らげる。
- ウ 具体例を示すことで、聞き手の理解を助ける。
- エ 問いかけることで、聞き手の注意や関心をひきつける。

問二 傍線部1を、「山本先生」に対する敬意を表す表現にしたい。傍線部1を、敬意を表す表現に改めなさい。

問三 傍線部2を、助詞だけを一語直すことによって、適切な一文にしたい。傍線部2の中の、直すべき助詞を含む一つの文節を、適切な形にして書きなさい。

問四 本文中の [ ] の中にある [ア]、[イ] の文を文脈が通るようにならば、記号で答えなさい。

問五 次の [ ] の中のメモは、あなたが調べた竹の特徴である。あなたは、本文中の (※) の部分で、傍線部3の理由を具体的に示すとよいと考えた。(※) の部分に付け加えるのに適切な、メモの内容をふまえた一文を、「なぜなら、」の書き出しで書きなさい。

- ・木の幹にあたる部分を稈と呼び、中は空洞の部分が多い。
- ・育成に農薬を必要としない。
- ・成長には、一日に大量の水分が必要である。
- ・地下茎から新しい竹が伸び、伐採しても繰り返し収穫できる。

※著作権の関係上、表示していません。

四 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。(7点)

(注) ① 安土桃山時代の武将で茶人。 ② 香料を入れる小さな容器。

③ ふたのついた大きな木製の箱。 ④ 今の大阪府堺市。

問一 二重傍線(=)部を、現代かなづかいで書きなさい。

問二 波線(〰)部ア、イの中で、その主語に当たるものが他と異なるものを一つ選び、記号で答えなさい。

問三 勘吉が、傍線部1のように述べているのは、「ある人」のどのような行動に対してか。現代語で書きなさい。

問四 傍線部2で、筆者は、勘吉の言動をふまえ、正々堂々としている商人だと述べている。次の□が、勘吉の正々堂々とした言動をまとめたものとなるように、「□」に入る適切な内容を考えて書きなさい。ただし、勘吉が「織部のはねつるべ」を買い取ろうとしたときの発言が分かるように書きなさい。

品定めしていたときに、香合が価値の高い「織部のはねつるべ」であることを隠さなかったこと。

「織部のはねつるべ」を買い取ろうとしたときに、

□のこと。

五 下の二つのグラフは、子どもの読書の実態や子どもの読書環境について調査した「学校読書調査」のうち、「電子書籍の読書」について調査した結果を表したものである。

あなたは、この二つのグラフから、読書についてどのようなことを考えるか。あなたが考えたことを、あなたがどのように考えた理由を含めて書きなさい。ただし、次の条件1、2にしたがうこと。(6点)

条件1 一マス目から書き始め、段落は設けないこと。

条件2 字数は、百五十字以上、百八十字以内とすること。

※著作権の関係上、表示しておりません。